

「中間報告」に関するパブリックコメント・自治体等からの意見の募集結果

	Ⅱ 第7期計画の施策の点検と課題											Ⅴ 今後の第7期計画の推進方策について															その他、中間点検に対する意見など	意見交換機関数	意見提出者数	意見総数	
	主要施策						戦略的目標					2. 各施策の今後の推進方策について (重点化等を図る施策)																			
	①点検結果の妥当性	②グローバルな競争力ある自立安定経済の実現	③地球環境時代を先導し自然共生持続可能な地域社会の形成	④魅力と活力ある活国のある地域づくり・まちづくり	⑤内外の交流を支えるネットワークとモビリティの向上	⑥安全・安心な国土づくり	⑦アジアに輝く北の拠点～開かれた競争力ある北海道の実現	⑧森と水の豊かな大地～持続可能な美しい北海道の実現	⑨地域力ある北の広域分散型社会～多様な個性ある地域を成る北海道の実現	⑩連携・協働及び施策推進上の課題	Ⅲ 北海道開発をめぐる状況の変化と課題	Ⅳ 今後の第7期計画推進の基本的考え方	1. 今後の5年間計画の推進方策の考え方																		
													①食料供給力の強化	②インバウンド観光の振興	③安全・安心な国土の形成	④アイス施策の推進	⑤北海道に優位性のある食関連産業の育成	⑥環境負荷の少ない持続可能な地域社会の実現	⑦活力ある地域づくり	⑧北方隣接地域振興対策	⑨国家的規模に備えた機能分散の整備	⑩北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの利活用の促進	⑪社会的戦略的維持管理	⑫域内総生産と雇用の増加に資する成長期待産業の育成	⑬追加すべき施策等						
パブリックコメント	0	1	3	1	1	0	3	0	0	1	5	3	3	4	7	6	1	3	1	15	1	1	7	0	5	0	0	24	72		
意見交換(経済団体等)	38	1	0	2	1	1	4	0	0	0	5	2	8	9	19	21	1	9	2	37	1	1	3	3	5	0	5	40	178		
意見交換(市町村)	155	8	6	3	5	4	18	0	6	0	17	11	37	109	92	97	4	69	35	187	3	16	76	16	23	0	21	178	1,018		
総数	193	10	9	6	7	5	25	0	6	1	27	16	48	122	118	124	6	81	38	239	5	18	86	19	33	0	26	242	1,268		

※1 パブリックコメントについては、e-Gov(電子政府の総合窓口)等で周知し、平成24年9月25日～10月24日の期間に、電子メール等で頂いたご意見を事務局の責任において取りまとめたものです。  
 ※2 意見交換(市町村、経済団体等)については、道内の自治体首長、経済団体等の代表者を対象に、北海道開発局及び開発建設部の幹部が平成24年9月下旬～11月上旬に面談により意見交換を実施したものを事務局の責任において取りまとめたものです。

パブリックコメントの代表的な意見

○V-2-①食料供給力の強化、⑤北海道に優位性のある食関連産業の育成

- ・ 「食」の強化を最大の課題・目標として、安定的な供給体制確立と、一層の供給力強化に向けて、ハード・ソフト両面での政策や事業を積極的に進めるべき。
- ・ 諸外国との価格競争に勝ち抜くためには、大幅なコストダウンと、安定的な生産体制の構築が不可欠であり、高速道路や港湾施設など交通系インフラの充実とともに、老朽化した農業・漁港施設の適切な更新が重要。

○V-2-②インバウンド観光の振興

- ・ シーニックバイウェイの取組を国立公園や風景林など、様々なメニューと組み合わせるなど、更に満足度が高くなるような工夫が必要。
- ・ 道民の観光に対する意識の醸成、ホスピタリティの向上。簡単な外国語でのあいさつ、ホテルの観光客を街なかに引き出す仕掛けづくりなど。

○V-2-③安全・安心な国土の形成

- ・ 今後の推進方策ではソフト対策がメインになっているが、ソフト対策では人命は守れても財産は守れない。ソフト対策と並行してハード対策を着実に進めるべき。
- ・ BCPの充実で記述をとどめることなく、高規格道路の整備促進の明記と、既存施設を適切に維持管理することによる災害への抵抗力の確保を明記すべき。

○V-2-⑦活力ある地域づくり

- ・ 人口低密度地域における地域社会モデルの検討が急がれる。
- ・ 各地域の優れた資源・特性を活用し、厳しい財政状況の中で効率的・重点的に施策が推進され、民間等との多様な主体との連携・協働がなされるよう、地域づくりに対するソフト及びハード面での支援拡大、地域社会モデルの拡大を望む。

○V-2-⑩北海道に豊富に賦存する再生可能エネルギーの利活用の促進

- ・ 北海道は、再生可能エネルギー源が豊富であり、地域で地産地消を後押しするエネルギー強化政策に期待する。
- ・ 北海道は、自然再生エネルギーの宝庫でもある。安定供給に向けた送電線網や、自然再生エネルギーを地域産業として成長させていくための支援策が必要である。